

## 『人生邂逅の重要性』 ～ 陣営の外での出会い ～

筆者は、2025 年 9 月 16 日『ひばりヶ丘駅 ―> 池袋駅 ―> 新宿駅 ―> 中野駅』で降り、『新渡戸稲造記念センター in 新渡戸記念中野総合病院』に赴いた。午後は『中野駅―>御茶ノ水駅』から、順天堂大学に寄った。9 月 17 日は、『ひばりヶ丘駅 ―> 池袋駅 ―> 日暮里駅 ―> 柏駅』に向かった。柏駅から徒歩で、千葉県豊四季団地内にある柏地域医療連携センターでの『柏がん哲学外来』（添付）に赴いた。

『柏がん哲学外来』の主催者 中野綾子氏は『がん哲学外来あびこカフェ』代表でもあり、【『樋野動物園』の『ピグミーマーモセット』】（添付）で、『戦略が得意な手乗りザル』とのことである。ただただ感服する。

今回、筆者は、3 組の個人面談の機会が与えられた。大変、貴重な時であった。終了後、スタッフと面談者と【『ながれやま・がん哲学外来カフェ』（千葉県流山市）代表：春日井いつ子氏 と東京都内の『がん哲学外来亀有メディカルカフェ』代表：小暮信子氏】も出席され、7 人で昼食の時をもった。大いに話が盛り上がり、大変有意義な 1 日となった。

『柏がん哲学外来』は、2009 年当時の国立がんセンター東病院の病院長の江角浩安先生のお計らいで、柏の葉キャンパス駅隣接の国立がんセンター東病院の施設ビルで開始し、2016 年 柏地域医療連携センターに移動して頂いた。2024 年 6 月 27 日には、『柏がん哲学外来 15 周年記念講演会』が企画された。

2008 年 順天堂大学病院での『がん哲学外来』開設時に、【今は亡き『癌研所長：菅野晴夫（1925-2016）先生、国立がんセンター総長の杉村隆（1926-2020）先生、吉田富三（1903-1973）博士の長男で、NHK のプロデューサーであった吉田直哉（1931-2008）氏』の御 3 人から『快挙であるとの励ましのお言葉』を頂いた】ことが、病理学者が陣営の外で『がん哲学外来 = 生きることの根源的な意味を考えようとする患者と、がん細胞の発生と成長に哲学的な意味を見出そうとする出会いの場』が立ち上げられた根拠である。『人生邂逅の重要性』である。

# 柏がん哲学外来

がんの悩みを病院の外で心置きなく話したい  
がん哲学外来は、がん患者、経験者、ご家族の為の対話の場です。  
がん哲学外来を提唱された樋野興夫先生と  
ゆっくり語り合ってみませんか？

費用無料  
1日3組まで  
要予約

面談時間(45分)

- ①9時15分～10時
- ②10時～10時45分
- ③10時45分～11時30分



順天堂大学名誉教授  
がん哲学外来市民学会代表  
一般社団法人がん哲学外来名誉理事長  
新渡戸稲造記念センター長  
恵泉女学園理事長  
樋野 興夫

【主催】 柏がん哲学外来  
【後援】 柏市  
一般社団法人がん哲学外来  
がん哲学外来市民学会  
【問い合わせ】 090-4619-6933 (中野)

2025年

4月23日(水)  
5月22日(木)  
6月26日(木)  
7月24日(木)  
8月28日(木)  
9月17日(水)  
10月23日(木)  
11月27日(木)  
12月25日(木)

2026年

1月29日(木)  
2月26日(木)  
3月26日(木)

面談会場  
柏地域医療連携センター

【柏西口からバスでの行き方】  
2番乗り場からどのバスでも可  
「向原住宅」下車  
進行方向信号左折2分

申し込みフォーム



樋野動物園 2号



宇宙から地球上の動物を眺める  
『樋野動物園』園長  
個性と多様性

樋野動物園出版局